

上田卸団地だより

編集・発行 上田卸商業協同組合 〒386-0041 長野県上田市問屋町510-2 TEL 0268-22-6649 (代) FAX 0268-22-6714
URL : http://www.ueda-oroshi.or.jp/ E-mail : info@ueda-oroshi.or.jp

新年のご挨拶

理事長 桑原 茂実
上田冷蔵(株)



新年明けましておめでとうございます。皆様には令和3年新春を迎え健やかに過ごしてと事とお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス

昨年の経済を振り返りますと、新型コロナウイルスの影響により、人と人との接触、移動の自由は禁止、制限され縮小を余儀なくされました。なかでも都道府県魅力度ランキング8位を誇る長野県観光は大きな打撃を受けました。上田市も8月末に飲食店でクラスターが発生し、一時警戒レベル4の特別警報地域となりました。

政府は特別給付金支給、持続化給付金、雇用調整助成金等の感染症対策を打ち出しました。「GO TO トラベル」はこの地域も秋の観光シーズンと重なり効果が見られたものの、再度の感染拡大により年末、年始が除外されてしまいました。また正月は「信州」という帰省客も少なく、様々な制約のなかで、今まで経験した事のない新年を迎えました。

組合事業

新型コロナウイルス感染は、当組合事業も大きな影響を受けています。5月の定期総会は入口に消毒液、マスク着用、ソーシヤルディスタンスをとり実施。ご来賓はお呼びせず、賛助会員を交えての懇親会も中止としました。組合員を対象とする福利厚生事業のゴルフコンペ、日帰り旅行等の中止。地域の皆さんに卸団地にお出で頂く「あきんど市」も中止としました。

理事会では、ドライブスルー、事前予約、各店舗ごとの販売等の途切れさせない方策を議論しましたが、安全を考慮して断念せざるを得ませんでした。大きな収入源の大ホールの利用度も展示会、販売会が少なく収入面で打撃を受けています。

コロナ禍への対応

「新しい生活様式」のもと社会は大きく変化しています。「3密」回避は前提として、巣ごもり生活でスーパーマーケットは好調、テレビ、ネットショップの売上増は宅配利用に繋がっています。マスク専門店、非接触体温計常備、感染防止グッズ販売はこの一年で出現しました。私たち問屋業の日常業務は提唱されている「テレワーク」では難しい点が多々あります。政府、民間を含めた国全体のデジタル化の遅れ、大都市集中のリスクと地方分散化の必要性など多くの課題を投げかけています。昨年4月から10月まで東京から長野県への転入者は、前年を大きく上回ったとの報道もありました。当

日本遺産認定

地域も「便利な田舎」としてまちづくり、企業づくりに邁進せねばなりません。

渋沢栄一

上田市が21位でランキングされていて、衝撃を受けました。なんとしても打破せねばなりません。

昨年明るい話題の一つは6月に、夏至の日の出と冬至の日の入りに太陽光がつくる線「レイライン」に並ぶ文化財や雨乞い信仰などをストーリーにした「レイライン」がつながり、太陽と大地の聖地「龍と生きるまち信州上田・塩田平」が日本遺産に認定された事です。暮れにはシンポジウムが開催され、参加しました。これからは、地域人々が、子供たちと共に特産物、食文化を知り魅力を再発見し、地域への誇りを持つ質の高い観光に繋がるとの発表もありました。「観光」とは、風光や景色を見物することです。保存から活用の時です。人の動きが制限され、飲食業・宿泊業はじめ、納入業者、運輸業は大打撃を受けています。昨年9月、週刊ダイヤモンドに人口10万人以上の265都市を対象とした「コロナ倒産危機業種依存度ワーストランキング」で、

2月14日から放映のNHK大河ドラマ「晴天を衝け」の主人公の深谷市出身の渋沢栄一は、青年期家業の藍玉の行商に当地に頻繁に訪れたそうです。当地は紺屋が多数あり、上田縞の紬が江戸時代から「粋」と言われて評判でした。その後明治政府の要人となり、500を超える会社設立「日本資本主義の父」と呼ばれるまじになった事はご存知の事だと思います。明治維新、関東大震災の復興に社会貢献活動に立ち向かうドラマを楽しみにしています。

大変な時ですが、皆様に御協力をお願い申し上げます。本年もよろしくお願いたします。

2021年のご挨拶

副理事長 堀 健二 長野県連合青果(株)



により、大変厳しい年となりました。

2021年の経済は

2021年の日本経済

は、新型コロナウイルスのワクチン実用化に伴い穏やかに回復すると思えますが、2020年の落ち込みを取り戻すことは難しく、数年かかると思っております。

2020年概観

2020年は、100年に一度の新型コロナウイルスの感染拡大により、世界の様子は急激に変化し、日本経済へも大きな影響を与えました。期待された東京オリンピック・パラリンピックの延期により経済拡大は途絶え、長引く外出自粛要請

辛丑の年は 飛躍に向かう年

今年の干支は辛丑(かのと・うし)。辛は改めるの意で、「今まで伏在していたエネルギーが、様々な矛盾や抑圧を伴いつつも表に現れる状態」を示し、丑は「始める、結ぶ」の意で、「屈曲した芽が種子の内部で伸びようとしている状態」を表します。したがって



「辛丑」の字義に照らすと、2021年はこれまで実現しなかったことや注目されなかったことが、推進力を得て飛躍に向かう年と解釈され、企業経営にとつては、コロナ禍がもたらすビジネス環境の変化を捉え、今後新たに柱となり得る事業について方向性を定めて、果敢に展開していく年だと思えます。

今年も組合員様の企業が発展し、より良い一年となるために、役員一丸となって協力していきたいと思えます。今後とも、一層のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます

新年のごあいさつ

環境委員長 田中良男 (有)田中包装



店跡地の土地、建物売却に関する件及び有有限会社中津屋商店の土地、建物売却の件、北信ヨコハマタイヤ跡建物の改修などに対応してまいりました。

明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ると、中国武漢発生の新型コロナウイルスに感染したダイヤモンド・プリンセス号の横浜港寄航に始まったコロナ禍により、組合活動も縮小しなければならぬ状況となりました。

その中で、環境委員会において組合員皆様の協力を頂く活動としまして、三密を避け、春、秋の一斉清掃と花苗の配付、消火訓練では例年の初期消火訓練を中止し、卸団地内の消火栓の場所の確認と点検の作業に変更し実施しました。ご協力に感謝いたします。

また、株式会社室屋商

今年も引き続き組合員皆様には、卸団地内環境に関するご意見、要望等頂き、団地内環境の改善に努めてまいります。

組合各社の発展と、社員皆様の健康を祈念して新年のあいさつといたします。

◆卸団地新年会は中止となりました

例年1月に開催されています「上田卸団地新年会」は、コロナ禍に鑑み、開催中止となりました。

◆卓球大会開催中止のお知らせ

3月2日(火)に予定しておりました卓球大会は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、開催を中止としました。



新年のご挨拶

厚生委員長 石森義久 石森(株)



新年あけましておめでとうございます。昨年度

は厚生委員会の事業にご協力いただき誠にありがとうございました。本年度も引き続き委員長を務めさせていただきます。何卒よろしくお願い致します。

委員会の活動も各種スポーツ大会、日帰り旅行は、企業の安全を守る観点から中止をせざるを得ない状況だったこと、ご理解のほどお願いしたいと思います。

ご意見ご提案を歓迎いたしますので、本年度も何卒よろしくお願い申し上げます。

また1年となつてしまいました。誰もが予測し得なかつた事態に、組合員企業皆さんが対応に苦悩されたかと推察されます。

ることが見込まれます。しかしながら終息は必ずまいますので、この間に時代即した厚生事業の企画や見直しを行ってまいりたいと思っております。

新年のごあいさつ

活性化委員長 田邊寛樹 田辺商事(株)



新年あけまして、おめでとうございます。組合員並びに地域の皆様には、上田卸商業協同組合の活性化事業にご理解・

ご協力を賜り、こころより感謝申し上げます。さて、昨年は中国武漢で発生したCovid-19により、世界中で多くの感染者が確認され、多くの死者が出ています。4月には日本政府より緊急事態宣言が発令され、多くのイベントが中止を余儀なくされました。当初、活性化委員会で

も、7月にあきんど市、10月には感謝祭を予定しており、感染予防としての開催、ドライブスルー方式の開催等、様々な形を検討いたしました。が、不特定多数の方が集まるイベントであるため、苦慮の結果、開催中止となりました。毎年、あきんど市や感謝祭を楽しみにしていた皆様には、ご理解を頂ければ幸いです。

また、昨年12月にCovid-19ワクチンの安全性が確認されたとの事で、イギリス・アメリカで緊急承認され、接種が始まりました。日本でも今年度は、昨年から延期されている東京オリンピックが予定されており、それに向けてワクチンの接種が始まるのではないかと考えられます。ワクチンを接種すれば安全というわけではなく、以前の様な生活に戻ることは多分できないでしょう。

仕事をリモートワーク、多くの人が集まることが制限され、それがニューノーマルだといわれる世の中で、これからの活性化事業の在り方を、もう一度考えていく必要があるのではないかと思います。ぜひ皆様には、これからも変わらぬお力添えを頂ければ幸いです。

令和3年度 生活習慣予防検診の申し込みについて (長野県卸商業団地健康保険組合からのお知らせ)

令和3年度「日帰り人間ドック・巡回レディース健診・一般健診・一泊二日人間ドック・脳ドック」の申込提出期限は、2月10日(水)です。詳しくは、1月13日付健保組合文書「令和3年度健診希望者名簿提出のお願い」をご覧ください。なお、被扶養者特定健診(全額無料)は、全員受診券にて実施されます。希望者名簿の提出は不要。受診券は、5月下旬に配布予定。

事業報告

10月～1月

秋の一斉清掃を開催 10月27日(火)

春・秋の年 2 回実施している団地内清掃。今回は、周辺住民の皆さんを含め、46名が参加。



第 6 駐車場付近の市道沿い



第 1 花壇周辺

秋の花苗配付 11月4日(水)

組合員・賛助会員に秋の花苗配付。ことしは、葉牡丹とビオラ。



寄せ植えしてみました。

桑原茂実理事長が 令和 2 年度上田市功労者表彰を受賞

11月18日(水)、令和2年度上田市功労者表彰式が開催され、当組合の桑原茂実理事長が、自治部門功労表彰を受賞されました。主な功績は、上田法人会の要職を歴任され、申告納税制度の普及・発展に尽力するなど、税務行政の円滑な運営に寄与されたものです。



組合の動き(抜粋)

(会議などの出席状況)

10月16日 まちづくり協定運営委員会

20日 商団連 Webセミナー
「経営力を向上させる事業継続計画策定の真実」

食品部会

21日 中間監査

26日 西部地域まちづくりの会防犯・防災部会

27日 秋季一斉清掃 46名参加

中央会上小・佐久支部 新型コロナウイルス感染症対策と事業継承のためのBCP策定研修会

28日 法人会 税務研修会

29日 卸団地ヤングドライバークラブ総会 中止

長野県中小企業団体事務主任者会 書面決議

11月4日 秋の花苗配布

6日 理事会

11日 県火災共済第3回理事会

事務主任者会上小支部役員会・総会・講習会

19日 県卸商業団地連絡協議会・(協)長野アークス共催
防災セミナー

12月8日 長野働き方改革推進支援センター主催働き方改革
オンラインセミナー

理事会

中央会上小支部役員会

17日 土地の境界線立会確認 (長野国道事務所)

22日 西部地域まちづくりの会防犯・防災部会

30日 年末年始休業

1月19日 理事会